

2017年

春季リーグ戦

◎2017年3月15日 明石トーカロ球場
近畿大学 000020010 | 3
甲南大学 000000000 | 0

(近畿大) 三木・田中走一南
(甲南大) 壺坂・尾崎一山形
☆二塁打 黒岩 (近畿大)

(戦評) この試合は近畿大学が3-0で勝利。近畿大学、甲南大学共にチャンスは作るものの甲南大学は一本が出ずチャンスで近畿大学黒岩がヒットを放ち2点を先制し近畿大学が勝利。

◎2017年3月17日 明石トーカロ球場
兵庫理科大学神戸校 0010000 | 1
甲南大学 1000502 | 8
(7回コールド)

(兵神戸) 金光・関田一今井
(甲南大) 市川・井原一山形
☆二塁打 田中駿 (兵神戸)

(戦評) この試合は1-8で甲南大学が勝利。
(戦評) 甲南大学が先制し、県大が連打で追いつくも、甲南大学がさらに得点を挙げて7回裏に代打徳山のヒットで甲南大学がコールド勝利。

◎2017年3月18日 ベイコム野球場
甲南大学 001000030 | 4
和歌山大学 002000003 | 5

(甲南大) 壺坂・尾崎一山形
(和歌山大) 林一藪内
☆本塁打 三浦 (甲南大)
☆二塁打 遠藤 (甲南大)

(戦評) 和太は3回に逆転に成功し迎えた8回、甲南大の三浦が逆転スリーランホームランを放ち甲南大が逆転に成功。しかし9回、和太が安打やエラーを誘い、再度逆転し勝利を掴む。

◎2017年3月20日 舞洲ベースボールスタジアム
神戸市外国語大学 00000 | 0
甲南大学 01135 | 10
(5回コールド)

(神外大) 橋詰一高安
(甲南大) 市川一山形
☆二塁打 藤井・水無瀬 (神外大)

山形・三浦・山口 (甲南大)
(戦評) この試合0-10で甲南大学が勝利。神外大は初回に2塁打を放つも、走塁ミスでチャンスを活かせず、甲南大学は2回に得点を挙げコールドで甲南大学が勝利。

◎2017年3月22日 明石トーカロ球場
甲南大学 120000020 | 5
大阪経済大学 20113000x | 7

(甲南大) 壺坂・尾崎一山形
(大経大) 木村・岡本一関
☆二塁打 西川・壺坂 (甲南大)
中川・米田 (大経大)

(戦評) 初回からお互いに点数の取り合いになり、逆点を繰り返す。大経大は安打や四球を足がかりにチャンスを広げていく。接戦の末に、5-7で大経大が勝利を手にする。

◎2017年3月25日 ベイコム野球場
甲南大学 001000000 | 1
近畿大学 10000110x | 3

(甲南大) 尾崎・壺坂一山形
(近畿大) 三木・田中走一南

(戦評) 近畿大学は初回、先頭の黒岩が出て松下の適時打で先制。3回、甲南大の山形に同点となる適時打を打たれるも、その後無失点で近畿大は6回に逆転し、近畿大の逆転勝利。

◎2017年4月6日 明石トーカロ球場
甲南大学 002000221 | 7
兵庫理科大学神戸校 000000000 | 0

(甲南大) 井原・市川・壺坂一川田
(兵神戸) 関田・田中瑛一田中駿

(戦評) 甲南大は3回に3番川田の適時打で先制。その後も得点を重ねていく。一方、兵神戸は再三のチャンスを迎えるも後一本が出ることがなく、甲南大が7-0で勝利。

◎2017年4月13日 ベイコム野球場
和歌山大学 000000000 | 0
甲南大学 01000100x | 2

(和歌山大) 林一藪内
(甲南大) 大地 壺坂一川田
☆二塁打 中川 (和歌山大)

(戦評) この試合は0-2で甲南大学が勝利。甲南大学先発の大地が好投を見せ、和歌山大学を無失点に抑えて甲南大学が2点を取り、逃げ切って勝利。

◎2017年4月15日 ベイコム野球場
甲南大学 110000 | 11
神戸市外国語大学 00000 | 0
(5回コールド)

(甲南大) 井原・奥野一川田
(神外大) 井田・西・山下一水無瀬・高安
☆二塁打 遠藤・山口 (甲南大)

(戦評) 甲南大は初回、山形の適時打により先制。さらに安打を重ね11得点を挙げる。神外大も3回裏に山下の安打などで出塁するがそのまま5回コールド11-0で甲南大が勝利。

◎2017年4月21日 ベイコム野球場
大阪経済大学 001020000 | 3
甲南大学 000010010 | 2

(大経大) 崎山 木村 岡本一川田
(甲南大) 大地 尾崎一関
☆二塁打 中川 (大経大)

(戦評) この試合は3-2で大阪経済大学が勝利。甲南大学先発の大地からヒットで先制し、合計3点を取り、甲南大学も流れで追い上げをかけるも、大阪経済大学が勝利。

2017年

春季リーグ戦

大学名	大経大	近畿大	和大	甲南大	神外大	兵神戸	勝 敗	勝点
大阪経済大学	△○	○○	○○	○○	○○	○○	9勝1分	19
近 畿 大 学	△●	○○	○○	○○	○○	○○	8勝1敗1分	17
和 歌 山 大	●●	●●	○●	○○	○○	○○	5勝5敗	10
甲 南 大 学	●●	●●	●○	○○	○○	○○	5勝5敗	10
神戸市外国語大学	●●	●●	●●	●●	●○	●○	1勝9敗	2
兵庫県立大学神戸校	●●	●●	●●	●●	○●	○●	1勝9敗	2

○個人表彰

最高殊勲選手 中川雄一郎 (大阪経済大学)
 最優秀投手 三木 暢 (近畿大学)
 最多勝利 木村 陸 (大阪経済大学)
 6勝
 首位打者 黒岩 大地 (近畿大学)
 最多打点 金子 翔馬 (大阪経済大学)
 14点
 最多盗塁 米田 直樹 (大阪経済大学)
 14個

○ベストナイン

投 手 木村 陸 (大阪経済大学)
 捕 手 関 真 (大阪経済大学)
 一塁手 竹村 昌也 (近畿大学)
 二塁手 奥村 友彦 (近畿大学)
 三塁手 南口 弘好 (大阪経済大学)
 遊撃手 中川雄一郎 (大阪経済大学)
 外野手 黒岩 大地 (近畿大学)
 外野手 米田 直樹 (大阪経済大学)
 外野手 金子 翔馬 (大阪経済大学)

○打撃十傑

1 黒岩 大地 近畿大学 0.586 29-17
 2 加藤 翔太 和歌山大学 0.448 29-13
 3 武 将輝 神戸市外国語大学 0.429 28-12
 4 喜多村弘暉 近畿大学 0.412 34-14
 5 山形 善人 甲南大学 0.400 30-12
 6 米田 直樹 大阪経済大学 0.393 28-11
 7 難波 良太 大阪経済大学 0.387 31-12
 8 三浦 康暉 甲南大学 0.385 26-10
 9 中川雄一郎 大阪経済大学 0.378 37-14
 10 松下 弘一 近畿大学 0.375 32-12

2017年

秋季リーグ戦

◎2017年9月13日 久宝寺緑地球場

甲南大学 1023105 | 12
和歌山大学 0000010 | 1

(7回コールド)

(甲南大) 市川-川田
(和大) 吹本・西山-西山・阿部
☆本塁打 首藤(甲)
☆三塁打 石原(甲)
☆二塁打 石原・山形2(甲)

(戦評) 1回甲南大は首藤のタイムリーで先制、得点を重ね和歌山を突き放した。和歌山は林野のタイムリーで反撃するも7回にダメ押しされコールドゲーム。

◎2017年9月14日 明石トーカロ球場

甲南大学 110120000 | 5
大阪経済大学 000011000 | 2

(甲南大) 大地-川田
(大経大) 岡本・崎山-関
☆三塁打 石原(甲)
☆二塁打 石原・山形(甲)
関(大)

(戦評) 初回石原の3ベースで先制。その後も追加点を加える。大経大はエラーの間に点を取るも追いつかず甲南大が勝利

◎2017年9月20日 寝屋川公園第一野球場

兵庫独立大学神戸校 01000 | 1
甲南大学 11054 | 11

(5回コールド)

(兵神戸) 開田・田中(駿)-錦織
(甲南) 市川-川田
☆二塁打 川田・大嶋・石原・首藤・遠藤・宮崎(甲)

(戦評) 初回に先制された兵神戸は二回に相手のエラーも絡み同点に追いつく。しかし、4回、5回に甲南が突き放しコールドゲームで勝利。

◎2017年9月21日 明石トーカロ球場

神戸市外国語大学 0000020 | 2
甲南大学 200062x | 10

(7回コールド)

(神外大) 橋詰・水無瀬-水無瀬・橋詰
(甲南) 奥村・林田・合田-萩野
☆二塁打 首藤(甲)

(戦評) 初回甲南が2点先制し、5回裏には連打で6点を追加し突き放す。神外大は6回に2点を返しますが、コールドゲームで甲南が勝利。

◎2017年9月25日 明石トーカロ球場

甲南大学 000000021 | 3
近畿大学 000100100 | 2

(甲南大) 大地-川田
(近畿大) 田中・石橋・小林-高橋

(戦評) 4回裏に8番高橋のスライズで近畿大学が先制し、7回裏にも追加点を取るも8回に山形、9回に大嶋のタイムリーで甲南大学が逆転勝利。

◎2017年9月26日 寝屋川公園第一野球場

和歌山大学 00000 | 0
甲南大学 1045x | 10

(5回コールド)

(和大) 西山・元山・小林-阿部
(甲南) 奥野・林田-川田
☆二塁打 石原・遠藤・山形(甲)

(戦評) 甲南が3回、4回に大量得点し和歌山を寄せ付けない。投げては、奥野、林田のリレーで和歌山にチャンスを与えず、コールドゲームで甲南が勝利。

◎2017年9月28日 明石トーカロ球場

大阪経済大学 000000000 | 0
甲南大学 10001000x | 2

(大経大) 崎山・千葉-関
(甲南) 大地-川田

☆二塁打 中口(大)、山形(甲)
(戦評) 大経大は2人の投手が登板し2失点と試合を作る。対して、甲南大地は粘り強く投げ九回無失点完封し、甲南大学が勝利。

◎2017年9月29日 住之江公園硬式野球場

甲南大学 14030202 | 12
兵庫独立大学神戸校 11200000 | 4

(8回コールド)

(甲南大) 市川・渡邊・林田-川田・萩野
(兵神戸) 田中(駿)・開田・金光-今井
☆二塁打 宮崎・石原・首藤2・山形(甲)
今井(兵)

(戦評) 兵神戸は序盤に甲南大の先発市川を捉えるも、開田の四死球などで失点を許した。4回以降は完全に甲南大学が主導権を握り、8回コールドで勝利した。

◎2017年10月5日 明石トーカロ球場

甲南大学 40703 | 14
神戸市外国語大学 00000 | 0

(5回コールド)

(甲南大) 市川・奥野-川田
(神外大) 橋詰・大坂-藤井
☆三塁打 宮崎(甲)
☆二塁打 首藤(甲)

(戦評) 初回、甲南は首藤、山形、川田の3連打を含む4打点、5回までに計14得点を挙げた。投げては、市川、奥野が5回を0封、14対0で甲南が勝利した。

◎2017年10月10日 舞洲ベースボールスタジアム

近畿大学 00050003 | 8
甲南大学 00001033 | 7

(8回時間切れコールド)

(近畿大) 石橋・桐村・田中(走)・小林-高橋
(甲南大) 市川・大地-川田
☆二塁打 喜多村(近)
石原・山形(甲)

(戦評) 乱打戦となり主導権を握ったのは近畿大。甲南大は最終回に追い上げを見せますが、あと一歩及ばず近畿大が勝利。時間規定により8回コールドゲーム

2017年

秋季リーグ戦

秋季リーグ戦優勝！

	甲南大	大経大	近大	和 大	神外大	兵庫県大	勝 敗	勝点
甲南大学		○5-2 ○2-0	○3-2 ●7-8	○12-1 ○10-0	○10-2 ○14-0	○11-1 ○12-4	9勝1敗0分	27
大阪経済大学	●2-5 ●0-2		○5-4 ○1-0	○3-2 ○13-2	○10-0 ○11-0	○9-2 ○8-0	8勝2敗0分	24
近畿大学	●2-3 ○8-7	●4-5 ●0-1		○7-0 ○9-1	○15-0 ○12-1	○10-3 ○18-0	7勝3敗0分	21
和歌山大学	●1-12 ●0-10	●2-3 ●2-13	●0-7 ●1-9		○4-3 ●6-7	○3-0 ○10-5	3勝7敗0分	9
神戸市外国語大学	●2-10 ●0-14	●0-10 ●0-11	●0-15 ●1-12	●3-4 ○7-6		○6-0 ○8-2	3勝7敗0分	9
兵庫県立大学 神戸校	●1-11 ●4-12	●2-9 ●0-8	●3-10 ●0-18	●0-3 ●5-10	●0-6 ●2-8		0勝10敗0分	0

○個人表彰

最高殊勲選手 山形 善人 甲南大学
 最優秀投手 市川 智也 甲南大学
 最多勝利 市川 智也 甲南大学 5勝
 最多奪三振 石橋 卓也 近畿大学 20個
 首位打者 朝田 健太 近畿大学
 最多打点 山形 善人 甲南大学 16点
 最多塁塁 片岡 将輝 甲南大学 11個
 敢闘賞 朝田 健太 近畿大学
 新人賞 石原 涼雅 甲南大学

○ベストナイン

投手 市川 智也 甲南大学
 捕手 関 真 大阪経済大学
 一塁手 首藤 太成 甲南大学
 二塁手 片岡 将輝 甲南大学
 三塁手 武 将輝 神戸市外国語大学
 遊撃手 黒木 龍二 近畿大学
 外野手 山形 善人 甲南大学
 外野手 朝田 健太 近畿大学
 外野手 石原 涼雅 甲南大学

○打撃十傑

1 朝田 健太 近畿大学 0.580 26-15
 2 山形 善人 甲南大学 0.560 25-14
 3 石原 涼雅 甲南大学 0.490 37-18
 4 首藤 太成 甲南大学 0.440 32-14
 5 小谷 啓介 和歌山大学 0.430 21-9
 6 山下ショーン貴 神戸市外国語大学 0.420 24-10
 7 田中 祥平 大阪経済大学 0.410 29-12
 8 松下 弘一 近畿大学 0.410 32-13
 9 片岡 将輝 甲南大学 0.400 25-10
 10 遠藤 颯也 甲南大学 0.400 20-8

2017年

思い出



2017年

思い出



2017年

思い出

私はスポーツ推薦で入学。1回生からクリーンナップに起用いただき、全国大会も経験させて頂きました。そういったことから大学生活の序盤から、同期よりも先輩と過ごす時間の方が長く、引退していく度に寂しさと自覚が湧いていきました。また、関西選抜等で他大学とも交流する機会多く、同リーグの方だけに限らず、今でも食事等にお誘い頂けることが頻繁にあります。

同期は幸いにも部員約20名、マネージャー4名と人数に恵まれた学年で、グラウンド内だけではなく、プライベートも充実した4年間を過ごしました。

社会人となり、キャプテンの経験等から身に付いた観察力、判断力、説得力、発表力などは仕事でも活かすことが出来ております。

また、今でも写真や思い出を見返すことが多く、その度に甲南大学に入学して良かったと思える日々です。ありがとうございました。

2018年卒（平成30年卒）

主将 山口翔大